



株式会社ふれ愛交通は、ISO 39001（道路交通安全マネジメントシステム）の認証を取得いたしました。

ISO 39001への取組み

ISO 39001のPDCAサイクル

組織の状況

自社の課題・問題点、荷主・お客様から求められている事及び法的に求められている事などを考えて整理

PLAN(計画)

経営レベルと現場レベルでのリスク低減策を考慮して、目標・目的・安全重点施策を決定

ACT(改善)

- 安全重点施策の未達成項目を特定し、未達成原因を除去し、システムの継続的改善を行っていく

トップマネジメントの責務

経営トップはリーダーシップを発揮してマネジメントシステムのPDCAに主体的に関与し、適切に運営を行う

DO(実施)

- 安全重点施策に基づいて実行
- 重大事故等への対応とその準備の見直しを行い、緊急事態を想定した訓練を定期的実施

CHECK(見直し)

- 安全重点施策の実施状況の確認
- 事故・ヒヤリハット情報等の収集・活用、重大事故防止策の検討や内部監査、マネジメントレビュー(経営者への報告及び報告に対する経営者からのフィードバック)を実施

支援

- 荷主、お客様との調整、人・ものといった資源の確保
- 管理者や従業員に対する教育訓練
- 会社内外のコミュニケーション
- マネジメントシステムの運用を適切に行うために、文書や記録の管理を適切に行う

ISO 39001は、道路交通事故による死者や重傷者を撲滅することを目的として平成24年10月に発行された国際規格です。

私たちは「運輸安全マネジメントの実施規程」を平成19年4月1日に制定し、輸送の安全性の向上を図ってまいりました。さらに、平成25年4月1日に道路交通安全方針を定め「安全・安心・快適」な輸送を目指し「人・もの・環境に優しい輸送」を追及するために平成26年度からISO 39001の認証登録を目指し、平成27年1月15日に認証を取得いたしました。

この認証をスタートして、これからもお客様の期待に全力で応え、より多くの人々から愛される企業になれるように邁進すべく、より一層道路交通安全に取り組んで参ります。

道路交通安全方針

キャッチフレーズ「輸送を通して「人と未来」をつなぐ企業」

東陽運輸グループは、輸送の安全が企業経営の最重要課題と認識し、安全で安心な社会の繁栄に寄与することを理念とし、持続的な成長を目指しております。当社は、事業の根幹として広く公共の道路を使用いたしており、企業活動にともなって発生する道路交通安全リスクの撲滅に向けて、積極的に取り組んでまいります。

安全基本方針

- ◎ 東陽運輸グループの職業運転手としての誇りを持ち、何よりも大切な人命と託された財貨の安全輸送に徹底します。
- ◎ 公共交通機関としての使命を自覚し、「安全・安心・快適」な輸送意識を全従業員に周知徹底します。
- ◎ 輸送サービスを提供するあらゆる場面においてお客様の安全を最優先にします。
- ◎ 自動車交通関係法令を遵守し、絶えず輸送の安全性の向上に努めます。
- ◎ 輸送の安全に関して計画、実行、改善を実施し、安全対策について常に見直しを図ります。
 1. 輸送業務における道路交通安全を確保するために、輸送安全目標を定め、これの達成のための輸送安全重点施策を推進します。
 2. 道路交通安全を継続的に推進するために、組織や職責を超えて全従業員が一致団結し、取組み体制や仕組み及び手順を確立します。
 3. 道路交通安全に関する法規制及び社内規程を遵守します。
 4. 計画の策定、実行、チェック、改善(PDCA)を確実に回し、絶えず道路交通安全に関する安全性の向上に努めます。
 5. この道路交通安全方針を当社の全従業員、関係会社で働く人々及び社会に対して広く公開し周知します。

2014年4月1日

東陽運輸グループ代表 松元 憲行

